

事業評価調書〔新規要求公共事業〕

<様式1>

評価対象事業名	農山漁村地域整備交付金(漁村再生交付金)		
長崎県総合計画上の位置づけ	柱	2	力強い産業を育て、魅力あるしごとを生み出す
	基本戦略	3	環境変化に対応し、一次産業を活性化する
	施策	(2)	漁業所得の向上と持続可能な生産体制の整備
	事業群	③	生産・流通基盤の強化と漁村の賑わい創出に向けた浜の環境整備

作成年月日	令和4年6月6日		
事業所管	水産部	漁港漁場課	2857
課(室)長名	松本 伸彦		

1. 事業の概要

事業概要	<p><事業の主な実施内容> 地域の既存ストックの有効活用等を通じた総合的な整備を効率的に推進することにより、個性的で豊かな漁村の再生に資する生産基盤や生活環境施設等の整備を行うもの。</p>																										
	<p><国の主な採択基準></p> <ul style="list-style-type: none"> 事業主体は、この事業で達成すべき目標及び達成状況を客観的に評価できる指標及び事業計画を定めた漁村再生計画を策定するものとする。 総事業費は100百万円以上2,000百万円以下など。 																										
	<p><負担区分(%)></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>国</th> <th>県</th> <th>地元</th> <th>条件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>50</td> <td>37.5</td> <td>12.5</td> <td>県営本土漁港施設</td> </tr> <tr> <td>60</td> <td>10</td> <td>30</td> <td>市営離島漁港施設</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		国	県	地元	条件	50	37.5	12.5	県営本土漁港施設	60	10	30	市営離島漁港施設													<p><県費の継ぎ足し></p> <p><input checked="" type="checkbox"/>有 <input type="checkbox"/>無</p>
国	県	地元	条件																								
50	37.5	12.5	県営本土漁港施設																								
60	10	30	市営離島漁港施設																								

3. 令和4年度新規要求箇所

no.	事業箇所名	市町村名
1	新椛島地区	五島市
2	前津吉地区	平戸市
3	倭寇地区	五島市
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

2. 新規要求における事業評価の視点

事業評価の視点	<ul style="list-style-type: none"> 国内水産物の持続的な利用と安全な水産物供給体制の整備 水産業の振興を核とした漁村の総合的な振興 資源管理型漁業・つくり育てる漁業への支援 水産物流通の効率化と一貫した品質管理 安全で快適な漁業地域の形成 生産労働効率化・近代化、担い手支援
---------	--

令和4年度新規要求箇所評価調書(漁村再生事業)

(ふりがな) 事業箇所名	市町村名	事業主体	事業完了 予定年度	事業概要 (上段:全体、下段:R4)	事業費(単位:千円) (上段:全体、下段:R4)					新規要望理由 (必要性、目的、効果、優先性、緊急性等)	地域の要望等	総合評価
					事業費	国費	県費		市町村費等			
							県債	一般財源				
しんかばしま 新栴島	五島市	市	R6	西防波堤(改良) 110m 南防波堤(改良) 9m M護岸(改良) 61m E物揚場(改良) 55m 浮棧橋(改良) 1基	308,000	184,800	27,700	3,100	92,400	定期船用の浮棧橋が令和2年台風10号で被災したことにより、定期船が19便抜港するなど、島民の生活に多大な影響を及ぼした。再度の被災を防ぎ、島民が安心して暮らせる環境づくりが急務となっていることから、浮棧橋を改良することで、大型台風による被災を防ぎ、島民生活の維持・安定を図る。 当漁港は干満差が3.2mもあり、干潮時の陸揚・給油作業は、係留網取りや漁獲物の持上げが重労働かつ非効率となっている。また、北西方向からの強風により漁船が動揺し、陸揚・給油・漁具積込の各作業が危険かつ非効率となっている。浮体式係船岸を整備するとともに、防波堤等に防風柵を整備することで、潮位や強風に影響されることなく作業を行うことが可能となり、作業の安全性向上と軽労化、作業効率の向上を図る。	【要望書の提出状況】 ・時期:令和2年5月 ・提出元:五島ふくえ漁協 ・提出先:五島市長 ・要望内容:防風柵整備 浮体式係船岸整備	A
				測量及び試験費 1式	41,000	24,600	3,600	500	12,300			
まえつよし 前津吉	平戸市	県	R7	浮棧橋(新設) 1基 用地(改良) 800㎡ 用地(蓄養水面)(改良) 1式 護岸(改良) 82m	480,000	240,000	162,000	18,000	60,000	既設浮棧橋は、佐世保・相浦と当地区を結ぶ定期船乗場(4便/日)との兼用施設であり、片面しか利用できない漁業者(漁船)においては水揚げ待ちが発生するなど、非効率な水揚げ作業を強いられている。 当漁港における陸揚量は年々増加しているが、水揚げ待ちによる漁業活動時間の短縮は、陸揚量減少に大きな影響を与える要因のひとつであり、効率的な水揚げ体制の確立は喫緊の課題となっている。 近年増加している陸揚量に対応するため、水揚げ用の浮棧橋を新たに整備することで、滞船時間の解消による効率的な水揚げ体制を構築し、水産物生産コスト縮減による漁業者の所得向上を図る。	【要望書の提出状況】 ・時期:令和元年12月4日 ・提出元:平戸市漁協 ・提出先:長崎県知事 (県北振興局経由) ・要望内容:浮棧橋整備	A
				測量及び試験費 1式 用地(改良) 800m2 用地(蓄養水面)(改良) 1式	55,000	27,500	18,500	2,125	6,875			

令和4年度新規要求箇所評価調書(漁村再生事業)

(ふりがな) 事業箇所名	市町村名	事業主体	事業完了 予定年度	事業概要 (上段:全体、下段:R4)	事業費(単位:千円) (上段:全体、下段:R4)					新規要望理由 (必要性、目的、効果、優先性、緊急性等)	地域の要望等		総合評価		
					事業費	国費	県費		市町村費等						
							県債	一般財源							
ねこう 倭寇	五島市	市	R6	船揚場(新設) 10m 用地(改良) 4,500㎡ 突堤(改良) 30m 護岸(改良) 40m	200,000	120,000	18,000	2,000	60,000	<p>強風時には漁船が風に煽られ、動揺が大きい中での係留作業や漁具積込作業を強いられ、作業が危険かつ非効率となっていることから、突堤及び護岸に防風柵を設置し作業の安全性及び効率性の向上を図る。</p> <p>また、小型漁船の修理は護岸に引揚げて行っているが、急な勾配を強引に上架しているため、上下架時には船体が安定せず、漁船や作業員が転倒するおそれがあることから、船揚場を整備し、漁船修理事業の安全性の向上を図る。</p> <p>さらに、用地が未舗装であることから、定置網補修時に網へ土砂が付着し、保管前に再洗浄が必要になるなど作業が非効率となっていることから、用地の舗装を行う。</p>	<p>【要望書の提出状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期:平成28年5月 ・提出元:女亀町内会 ・提出先:五島市長 ・要望内容:防風柵設置 用地舗装 船揚場整備 		A		
				測量及び試験費 1式 用地(改良) 4,500㎡	43,000	25,800	3,800	500	12,900						
合計					988,000	544,800	207,700	23,100	212,400	費用便益比	B/C=1.80>1.00		負担割合	国:県:地元=60%:10%:30%	
					139,000	77,900	25,900	3,125	32,075						

事業評価調書〔新規要求公共事業〕

＜様式1＞

評価対象事業名	農山漁村地域整備交付金（海岸保全施設整備）		
長崎県総合計画上の位置づけ	柱	3	夢や希望のあるまち、持続可能な地域を創る
	基本戦略	3	安全安心で快適な地域を創る
	施策	(3)	災害に強く、命を守る強靱な地域づくり
	事業群	⑤	防災・減災対策のための国土強靱化の推進

作成年月日	令和 4 年 6 月 6 日		
事業所管	水産 部	漁港漁場 課	
	漁港計画 班	(内線)	2857
課(室)長名	松本 伸彦		

1. 事業の概要

事業概要	＜事業の主な実施内容＞ 国民経済上、及び民生の安定上重要な地域を高潮、波浪による被害から守るための海岸保全施設の整備を行うもの。																							
	＜国の主な採択基準＞ ・防護面積・防護人口が1kmあたり、5ha以上または50人以上。 ・総事業費が本土1億円以上、離島においては5千万円以上。																							
	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> ＜負担区分(%)＞ <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th style="width: 12.5%;">国</th> <th style="width: 12.5%;">県</th> <th style="width: 12.5%;">地元</th> <th style="width: 12.5%;">条件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">50</td> <td style="text-align: center;">17.5</td> <td style="text-align: center;">32.5</td> <td style="text-align: center;">市町営本土</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table> </div> <div style="width: 45%;"> ＜県費の継ぎ足し＞ <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 </div> </div>	国	県	地元	条件	50	17.5	32.5	市町営本土															
国	県	地元	条件																					
50	17.5	32.5	市町営本土																					

3. 令和4年度新規要求箇所

no.	事業箇所名	市町村名
1	千千石地区	雲仙市
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

2. 新規要求における事業評価の視点

事業評価の視点	<ul style="list-style-type: none"> ・海岸背後住民の同意・理解が得られていること ・最低限の費用対効果が見込めること ・安全で快適な漁村地域の形成
---------	---

令和4年度新規要求箇所評価調書(海岸高潮対策)

(ふりがな) 事業箇所名	市町村名	事業主体	事業完了予定年度	事業概要 (上段:全体、下段:R4)	事業費(単位:千円) (上段:全体、下段:R4)					新規要望理由 (必要性、目的、効果、優先性、緊急性等)	地域の要望等		総合評価
					事業費	国費	県費		市町村費等				
							県債	一般財源					
ちぢわ 千千石	雲仙市	市	R13	離岸堤 L=1,200m	6,100,000	3,050,000	960,700	106,800	1,982,500	近年増大する台風時の高潮により、海岸沿いの民家が外壁破損や、床上浸水などの被害を受けており、台風による海岸保全施設の被害も発生している。 台風襲来時、背後居住住民は自主的に避難しており、令和2年台風10号襲来時は181世帯357人が避難している。地元住民からは、早急な高潮対策が求められている。	【要望書の提出状況】 ・時期:平成30年11月 ・提出元:塩屋・下塩浜・上塩浜地区自治会 ・提出先:雲仙市長 ・要望内容:高潮対策		A
				測量及び設計費 1式	45,000	22,500	7,000	875	14,625				
合計					6,100,000	3,050,000	960,700	106,800	1,982,500	費用便益比 B/C=41.4 > 1.00 負担割合 国:県:地元=50%:17.5%:32.5%			
					45,000	22,500	7,000	875	14,625				

事業評価調書〔新規要求公共事業〕

＜様式1＞

評価対象事業名	水産生産基盤整備事業		
長崎県総合計画上の位置づけ	柱	2	力強い産業を育て、魅力あるしごとを生み出す
	基本戦略	3	環境変化に対応し、一次産業を活性化する
	施策	(2)	漁業所得の向上と持続可能な生産体制の整備
	事業群	③	生産・流通基盤の強化と漁村の賑わい創出に向けた浜の環境整備

作成年月日	令和4年6月6日		
事業所管	水産部	漁港漁場課	2857
課(室)長名	松本 伸彦		

1. 事業の概要

事業概要	＜事業の主な実施内容＞ 漁港施設の新築、増築、改築、補修若しくは除去、漁港区域内の土地の欠陥防止又は漁港の区域内への土砂流入防止のため整備を行うもの。			
	＜国の主な採択基準＞ ・計画事業費が一事業につき3億円(漁港施設の整備が含まれる場合は5億円)を超えるもの。 ・第1種漁港又は水産流通基盤整備事業を実施する漁港以外の第2種漁港、第3種漁港若しくは第4種漁港等			
	＜負担区分(%)＞		＜県費の継ぎ足し＞	
	国	県	地元	条件
	85	15	0	県営離島(4種)・外郭
	66.6	33.4	0	県営離島(4種)・係留
	50	37.5	12.5	県営本土(2種)
	50	17.5	32.5	市営本土(2種)

3. 令和4年度新規要求箇所

no.	事業箇所名	市町村名
1	崎山地区	五島市
2	宮ノ浦地区	平戸市
3	貝崎地区	南島原市
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

2. 新規要求における事業評価の視点

事業評価の視点	<ul style="list-style-type: none"> ・国内水産物の持続的な利用と安全な水産物供給体制の整備 ・安全で快適な漁業地域の形成 ・水産業の振興を核とした漁村の総合的な振興 ・資源管理型漁業・つくり育てる漁業への支援 ・自然環境の保全と創造 ・生産労働効率化・近代化、担い手支援
---------	--

令和4年度新規要求箇所評価調書(水産生産基盤整備事業)

(ふりがな) 事業箇所名	市町村名	事業主体	事業完了 予定年度	事業概要 (上段:全体、下段:R4)	事業費(単位:千円) (上段:全体、下段:R4)					新規要望理由 (必要性、目的、効果、優先性、緊急性等)	地域の要望等	総合評価
					事業費	国費	県費		市町村費等			
							県債	一般財源				
みやま 崎山	五島市	県	R10	沖防波堤(改良) 265m B防波堤(改良) 157m C防波堤(改良) 116m A突堤(改良) 60m 係船突堤(改良) 70m	4,300,000	3,633,000	600,300	66,700	0	当漁港は、一本釣り漁や定置網を主体とした漁業が営まれ、主にぶりやいか類が陸揚げされており、水産物生産の拠点としての役割を担っている。 また、第4種漁港に指定されており、荒天時における周辺漁場で操業する漁船の避難基地としての役割も担っている。 しかし、既存防波堤について、近年の気象データ等による施設機能の確認を行ったところ、構造安定条件を満たしていないことが判明した。当施設が被災した場合、復旧までの間、港内静穏度が確保できず、漁業活動の停止・制限、外来漁船の避難不可が生じ、地域経済の停滞が危惧されている。 さらに、荒天時に周辺漁港から漁船が避難してくるが、強風の影響を受け漁船の接触事故等が発生している。また、漁船が強風に煽られて動揺し転倒するおそれがあるなど作業の安全性が確保されていない状況である。	【要望書の提出状況】 ・時期:平成28年10月 ・提出元:五島ふくえ漁協 ・提出先:長崎県水産部長 ・要望内容:防風柵設置 等	A
				測量及び試験費 1式 沖防波堤(改良) 50m	575,100	485,700	80,400	9,000	0			
みやま 宮ノ浦	平戸市	県	R8	-3m岸壁(改良) L=105m 浮棧橋 N=1基 道路 L=140m 西防波堤(改良) L=303m 南防波堤(改良) L=130m	1,710,000	855,000	577,100	64,150	213,750	当漁港は、平戸島南西部に位置し、周辺海域に大小の天然礁が点在した県内屈指の好漁場を有しており、刺し網、ひき網、一本釣りを中心に沿岸漁業が盛んであり、平戸市における陸揚金額1位の生産拠点漁港である。 当漁港の潮位差3.0mに対応した給油施設及び係船突堤への道路が未整備であるため、給油作業や突堤への移動に危険が伴い時間を要している。このため、浮棧橋及び道路の整備を行うことで、漁業活動の効率化、就労環境及び安全性の向上を図る。 また、令和3年台風14号により第一線防波堤が被災したことにより、設計条件を見直した結果、防波堤の機能不足が判明したため、未災箇所を含めた防波堤の改良を行うことで生産拠点漁港の強靱化を図る。	【要望書の提出状況】 ・時期:令和3年2月 ・提出元:志々伎漁協 ・提出先:県北振興局長 ・要望内容:浮棧橋整備 道路整備 等 ・時期:令和3年10月 ・提出元:宮ノ浦地区自治会長 ・提出先:長崎県知事 ・要望内容:西防波堤 南防波堤の整備	A
				測量及び試験費 1式	100,000	50,000	33,700	3,800	12,500			

令和4年度新規要求箇所評価調書(水産生産基盤整備事業)

(ふりがな) 事業箇所名	市町村名	事業主体	事業完了予定年度	事業概要 (上段:全体、下段:R4)	事業費(単位:千円) (上段:全体、下段:R4)					新規要望理由 (必要性、目的、効果、優先性、緊急性等)	地域の要望等		総合評価
					事業費	国費	県費		市町村費等				
							県債	一般財源					
かいぎき 貝崎	南島原市	市	R7	沖防波堤(新設) 20m 防波堤改良(改良) 80m 突堤(新設) 40m 物揚場改良(改良) 180m	550,000	275,000	86,600	9,650	178,750	<p>有明海に面し、干満差(5.0m)が大きいことから、陸揚・係留などの作業効率が悪く、特に高齢者や女性の漁業従事者にとって重労働かつ危険な作業となっているため、浮体式係船岸を整備し陸揚・係留作業の安全性確保と効率化を図る。</p> <p>また、荒天時において、港内の静穏度が確保されておらず、係留・準備・陸揚作業に支障をきたしているため、沖防波堤及び突堤を整備し港内静穏度を確保することで、陸揚・係留作業時の安全性確保と効率化を図る。</p> <p>あわせて、北東からの風を受けやすく、漁船メンテナンスにおいて、船揚場での陸揚げ作業に複数人で陸揚げ作業を行うなど、作業が非効率かつ重労働となっているため、船揚場前面に防風柵を整備し船揚作業の効率化を図る。</p>	<p>【要望書の提出状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期:令和元年10月 ・提出元:布津町漁協 ・提出先:南島原市長 ・要望内容:沖防波堤整備 浮体式係船岸整備 等 		A
				測量及び試験費 1式	40,000	20,000	6,300	700	13,000				
合計					6,560,000	4,763,000	1,264,000	140,500	392,500				
					715,100	555,700	120,400	13,500	25,500				